

南 薩 地 区 の 学 力 向 上

南薩教育事務所

南薩地区における学力向上の課題

学習者が主体となる
授業の展開

演習問題の活用と
定着の見届け

組織的な学力向上
への取組

個に応じた指導

1人1台端末の
効果的な活用

子供一人一人の学びを成立させ、力を付ける授業づくり

教職員の連携協働による授業力の向上と個に応じた指導の充実

社会で求められる資質・能力の育成を図る授業づくり

身に付けたい資質・能力を明確にし、
授業のゴールから組み立てる授業づくり
～ 学びの羅針盤の活用 ～

身に付けた力を実感させる「終末」

- ・子供とつくる学習のまとめ
- ・振り返りによる学びの進捗の把握・調整
- ・定着の見届け（演習問題等の活用）

課題解決のために主体的に取り組ませる「展開」

- ・見方・考え方を働かせた対話
- ・自己解決するための時間の設定
- ・協働的な学びの場の設定
- ・個別最適な学びへの工夫

ゴールまでの課題意識を高めさせる「導入」

- ・子供とつくる学習のめあて
- ・課題解決の見通し

1人1台端末の
効果的な活用

授業における
演習問題の活用

授業改善への
フィードバック

演習問題を活用した学力向上

課題意識
をもつ

取組・定着の見届け
(結果へのこだわり)

意図的・計画的
継続的・組織的
な取組

①演習問題の実施

⑥実施方法等の改善

②結果の見届け（評価）

⑤定着の見届け（評価）

③補充指導・再指導

④演習問題への再取組

【効果的な演習問題活用の視点とサイクル】